

迅速審査（新規申請：3月2日判定分） 審査結果

倫理委員会規程に基づいた迅速審査により、数名の倫理委員会委員による書面審査にて、下記の申請案件を判定した。

1) 受付番号：MH2022-155

課 題：岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究（追加研究）

申請者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

研究統括責任者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

主任研究者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

分担研究者：衛生学公衆衛生学講座 助教 下田 陽樹

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（石垣副委員長 古山委員、佐々木委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

- ・特に質問意見は寄せられなかった。

2) 受付番号：MH2022-156

課 題：鶴岡市民を対象とした高齢者のヘルシーエイジングに関する地域コホート

申請者：医歯薬総合研究所 生体情報解析部門 教授 清水 厚志

研究統括責任者：医歯薬総合研究所 生体情報解析部門 教授 清水 厚志

主任研究者：医歯薬総合研究所 生体情報解析部門 教授 清水 厚志

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授 武林 亨

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（前門戸委員、工藤委員、櫻庭委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・申請書臨床研究の登録番号について、事前審査時に本研究は介入を伴わないため、加入の必要はないとの回答であったが、その回答に沿って申請書（理由の項目）を修正すること。
- ・申請書臨床研究保険加入の有無について、事前審査時に本研究は軽微な侵襲であるとの回答であったが、その回答に沿って申請書（理由の項目）を修正すること。
- ・申請書9.1.3.1について、事前審査時の指摘に対して修正が確認できなかったため、再度確認すること。
- ・申請書13.2.1について、事前審査時の指摘に対して修正が確認できなかったため、再度確認すること。

3) 受付番号：MH2022-157

課 題：Intermediate stage 肝細胞がんに対する局所凝固療法の有用性の検討

申請者：内科学講座消化器内科分野 教授 松本 主之

研究統括責任者：内科学講座消化器内科分野 特任教授 黒田 英克

主任研究者：内科学講座消化器内科分野 特任教授 黒田 英克

岡山大学病院消化器内科 講師 大西 秀樹

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（福島副院長、遠藤委員、高橋（弘）委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・申請書 16. について、事前審査時の指摘に対して本項目は該当しないとの回答であったが、回答と記載内容が相違している。再度確認すること。
- ・計画書 3. について、事前審査の指摘に対して、代表機関から回答があり次第、報告すること。
- ・説明文書表紙について、本学の責任者を記載すること。
- ・説明同意書について、宛先を「岩手医科大学附属病院 病院長」に修正すること。
- ・説明同意撤回書について、宛先を「岩手医科大学附属病院 病院長」に修正すること。
- ・APPENDIX について、コヴィディエンジャパンの研究資金の記載は重複しているため、1つの項目にまとめて記載すること。また、本学では講座研究費を使用することになっているので、その旨を記載すること。
- ・本研究は既存試料の提供がないということだが、今後提供を行う場合は情報公開文書の作成と倫理委員会への申請（変更申請）が必要となるため注意すること（助言）
- ・企業等から本研究に関わりのある研究費の提供は契約を締結すること。研究に対する利益相反があることから研究結果に偏りが発生しないよう留意すること。（助言：企業等から研究費の提供）

4) 受付番号：MH2022-158

課 題：脳血管障害入院患者レジストリを用いた観察研究

申請者：内科学講座脳神経内科・老年科分野 教授 板橋 亮

研究統括責任者：内科学講座脳神経内科・老年科分野 教授 板橋 亮

主任研究者：内科学講座脳神経内科・老年科分野 教授 板橋 亮

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（石垣副委員長、伊藤委員、丹野委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・申請書 9. 1. 2. 2 について、「岩手医大附属病院研究助成課」は「岩手医科大学研究助成課」に修正すること。
- ・申請書 10. について、後方視的観察研究のため対象者 D は該当するのか。再度確認すること。
- ・申請書 10. について、計画書には年齢について記載ないが、未成年も該当するのか。確認すること。
- ・計画書全体について、内線番号は携帯番号ではなく医局等の番号を記載すること（該当箇所：計画書 0. 5、8. 3）
- ・計画書全体について、事前審査で退院後の患者情報に関しては、電話で患者へ聞き取りするとの回答だったが、その場合のインフォームドコンセントはどのようにするのか。また、紹介先から得る情報の取得方法と授受の記録の作成と保管はどのような取り扱いにするのか。確認すること。
- ・計画書について、事前審査時の指摘において、「当施設もしくは岩手県」という表現は曖昧なため、「当施設」に修正したと回答があったが修正漏れがあったため、再度確認すること。（該当箇所：計画書 0. 2、1）
- ・申請書 7. 2. 2 について、「岩手医大附属病院研究助成課」は「岩手医科大学研究助成課」に修正すること。

5) 受付番号：MH2022-159

課 題：本学学生の頭痛の実態および頭痛教育の有用性に関する研究

申請者：内科学講座脳神経内科・老年科分野 教授 前田 哲也

研究統括責任者：内科学講座脳神経内科・老年科分野 講師 工藤 雅子

主任研究者：内科学講座脳神経内科・老年科分野 講師 工藤 雅子

分担研究者：(別紙参照)

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員(石垣副委員長、伊藤委員、丹野委員)による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・計画書全体について、電話番号の記載を統一すること。
- ・本研究の対象者数について、医学部300人に対して、他学部(薬学部・看護学部)の合計人数が200人に設定されているが、歯学部を含め、医学部と同等の人数近づけるようにしてはどうか(比較する際に同等の人数の方が良いと思われるがどうか)検討すること。
- ・計画書0.4について、総研究期間の「倫理委員会承認後～」は「研究実施許可後～」に修正すること。
- ・計画書3.1、3.2について、記載を岩手医科大学医学部学生(一次性頭痛に関する講義未受講群：1、2年生、講義受講後群：3年生)で統一してはどうか。確認のうえ、検討すること。
- ・計画書5.3について、事前審査時における回答に沿って研究計画書を修正すること。
- ・計画書7.2.1について、研究機関の長の実施許可を得ることも記載すること。
- ・計画書11.について、「研究機関もしくは研究者」と記載すること。(申請書16.についても同様の記載にすること)
- ・説明文書について、後述の2点についても追記してはどうか。検討すること。(・回答がなかった部分は欠損値として扱うので、飛ばしても問題ないことについて。・Googleアカウントで入力した場合、30日間下書き保存が可能なことについて。)
- ・説明文書について、QRコード、もしくはURLを記載して本書からアンケートへ進めるようにしてはどうか。検討すること。

6) 受付番号：MH2022-160

課題：移植後再発の急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群を対象とした救援化学療法に関する後方視的検討

申請者：内科学講座血液腫瘍内科分野 教授 伊藤 薫樹

研究統括責任者：内科学講座血液腫瘍内科分野 教授 伊藤 薫樹

主任研究者：内科学講座血液腫瘍内科分野 教授 伊藤 薫樹

内科学講座血液腫瘍内科分野 助教 岡野 良昭

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員(前門戸委員、工藤委員、櫻庭委員)による書面審査を行った結果、本課題を変更の勧告とした。

【審議内容】

- ・申請書9.1.2.2について、公開場所を具体的に記載すること。
- ・申請書10.について、代諾者の設定があるため、具体的な方法について確認のうえ、修正すること。
- ・申請書11.9について、計画書と内容が相違しているため、確認のうえ、修正すること。
- ・計画書全体について、本試験のプライマリーエンドポイントが「全生存期間」となっているが、「全生存期間」をプライマリーエンドポイントとするのは一般的に第3相試験等で症例数も多く設定するような試験の場合になると思われるので、多施設共同研究にして症例数を増やすか、エンドポイントを見直すかのいずれかを再度検討すること。なお、エンドポイントを見直すのであれば、一つに絞らず(プライマリーエンドポイントやセカンダリーエンドポイントと設定せず)、複数の項目をエンドポイントと設定し、記述統計などで評価するなど、検討すること。(統計の専門家に相談のうえ、設定するのが良いと思われる。)

- ・計画書ヘッダーについて、表紙と Ver を合わせること。
- ・計画書表紙について、「0. 概要」は次のページに改行すること。
- ・計画書表紙について、「担当者：岡野良昭」は削除すること。
- ・計画書表紙について、電話番号を病院の番号に統一すること。
- ・計画書 0.2 について、1. 目的の内容と合わせて記載をすること。背景について別に記載が必要なので、目的とは分けて記載すること。
- ・計画書 0.5 について、対象期間、調査期間（研究期間）と分けて記載すること。
- ・計画書 0.6 について、電話番号と FAX 番号を修正すること。
- ・計画書目次について、テンプレートは削除すること。
- ・計画書 2.1 について、文章が途中で終わっているため、確認のうえ修正すること。
- ・計画書 3.2 について、内容を記載すること。
- ・計画書 8. について、評価項目は別に記載されている（11.3. エンドポイントの定義）ため、本項目は「調査項目」等に修正すること。また、調査項目について、取得するものすべてを記載すること。
- ・計画書 9.1 について、本項目に内容の記載をするか、CRF を添付するかいずれかで対応すること。
- ・計画書 12.2 について、対象期間、調査期間（研究期間）と分けて記載すること。
- ・計画書 13.3.1 について、申請書と齟齬がないよう記載をすること。
- ・計画書 13.3 について、「個人を特定するための情報」は「個人を特定するための情報（表）」ではないか。確認のうえ、修正すること。
- ・計画書 13.3.3 について、電話番号を附属病院の番号に修正すること。
- ・計画書 13.5.1 について、「研究期間の長」は「研究機関の長」に修正すること。
- ・計画書 13.6 について、本項目の内容は削除すること。
- ・計画書 13.6.1 について、「倫理委員会の承認および研究期間の長の実施許可を得る」という内容に修正すること。
- ・計画書 13.6.2 について、「倫理委員会の承認、および研究期間の長の実施許可を得る」という内容に修正すること。
- ・計画書 13.6.2 について、共同研究ではないので「各医療機関」は「医療機関」に修正すること。
- ・計画書 13.6.2 について、本研究は説明文書を使用しないので、文中の説明文書という記載を修正すること。
- ・計画書 14. について、14.1～14.2 は記載不要と思われるため削除すること。
- ・計画書 16. について、記載不要なので、「該当しない」は削除すること。
- ・計画書 16.2 について、FAX 番号を修正すること。
- ・計画書 21. について、現在記載している内容は削除して、添付する文書を記載すること。
- ・計画書 21. に情報の保存と廃棄について記載されたが APPENDIX ではなく、項目を設けて記載すること。
- ・情報公開文書 1. について、対象期間は 2012 年 7 月 1 日～2023 年 1 月 1 日ではないか。確認のうえ、修正すること。
- ・情報公開文書 3. について、「後方視的」という表現は一般の方には難しいのではないかと。わかりやすい表現に検討のうえ修正すること。
- ・情報公開文書 3. について、対象期間は 2012 年 7 月 1 日～2023 年 1 月 1 日ではないか。確認のうえ、修正すること。
- ・情報公開文書 6. について、附属病院の電話番号に修正すること。
- ・情報公開文書 6. について、研究責任者は伊藤教授だが、問合せ対応は岡野先生ではないか。確認のうえ、修正すること。
- ・自己申告内容・大学管理情報と記載内容とが異なっている。状況を整理して研究計画書及び情報公開文書に従事する研究者と本研究に関係する企業との利益相反を判断できるよう記載すること。

- ・研究者等個人に対する利益相反があることから研究結果に偏りが発生しないよう留意すること。（助言：講演等謝金、寄付金）

7) 受付番号：MH2022-161

課 題：3D テンプレートを用いた頸椎椎弓根スクリュー挿入の正確性の検討に関する研究

申請者：整形外科科学講座 教授 土井田 稔

研究統括責任者：整形外科科学講座 特任教授 村上 秀樹

主任研究者：整形外科科学講座 特任教授 村上 秀樹

富山大学附属病院整形外科 教授 川口 善治

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（前門戸委員、工藤委員、櫻庭委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・研究計画書 5.1 について、事前審査時に指摘に対して計画書に追記したと回答であったが、研究計画書は代表機関の了承なしに追記などはできないため、了承を得ているのか確認のうえ、報告すること。（バージョンの更新についても同様に代表機関の了承が得られているか確認すること。）
- ・説明文書 6. について、事前審査時において術前後のCT撮影は、研究に関係なく行うとの回答であったが、本研究において何が侵襲に該当するのか。また、手術侵襲に伴うリスクとあるが、本研究で行われる手術（3D テンプレートを用いた頸椎椎弓根スクリュー挿入）は研究に参加した患者だけに行なわれるものなのか。確認のうえ、報告すること。
- ・Appendix について、FAX 番号の記載がないので、追記すること。

8) 受付番号：MH2022-162

課 題：先天性上気道閉塞症候群が疑われ出生直後の気道確保困難が予測された症例に関する検討

申請者：小児科学講座 教授 赤坂 真奈美

研究統括責任者：小児科学講座 特任教授 石川 健

主任研究者：小児科学講座 教授 赤坂 真奈美

小児科学講座 特任教授 石川 健

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（古山委員、佐々木委員、板持委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・申請書 4.1.1 について、学外の代表機関を記載する項目なので、削除すること。
- ・申請書 13.2.2 の E について、「オプトアウトとして保存する」は「オプトアウトで対応する」に修正すること。
- ・計画書のヘッダーについて、Ver を更新すること。
- ・計画書表紙について、附属病院の電話番号は 019-613-7111 なので修正すること。
- ・計画書 0.3.2 について、箇条書きで「・研究の参加を拒否した者」として記載してはどうか。検討すること。
- ・計画書 3.3 について、箇条書きで「・研究の参加を拒否した者」として記載してはどうか。検討すること。
- ・計画書 5.3 の統計学的な分析について事前審査時に指摘したが、その部分はどのように考えているのか。記述統計のみで量的な分析は行わないという考えなのか。確認のうえ、回答すること。

- ・計画書 8.5 について、提供する情報が計画書 6.1 と異なっているので、確認のうえ修正すること。また、現在記載している「カルテ番号」は削除すること。
- ・計画書 10. について、「小児科講座研究費」ではなく、「小児科学講座の講座研究費」などとしてどうか。検討すること。
- ・情報公開文書 1. について、「試料」の記載は不要ではないか。確認のうえ、修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、「約 10 名」と記載しているが、計画書では「約」の記載がないので不要ではないか。確認のうえ修正すること。
- ・情報公開文書 7. について、連絡先、研究責任者ともに内線番号は医局の内線番号を記載すること。

9) 受付番号：MH2022-163

課 題：精神科救急における自殺企図の関連因子についての後方視的調査

申請者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎

研究統括責任者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎

主任研究者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎

神経精神科学講座 医師 阿部 崇臣

分担研究者：(別紙参照)

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（古山委員、遠藤委員、高橋（弘）委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・申請書臨床研究の登録番号について、記載内容を修正すること。
- ・申請書臨床研究保険加入の有無について、「患者への侵襲を伴わない観察研究であるため」などにしてどうか。検討すること。
- ・申請書 6.4 について、登録期間と対象期間を整理して記載すること。
- ・申請書 7. について、個人識別符号、匿名加工情報、仮名加工情報など、倫理指針や個人情報保護法で定義されている用語を確認すること。なお、本研究では該当しないと思われるので、計画書の内容も併せて修正し、その内容を適切に記載すること。
- ・申請書 9.1.2.2 について、「研究助成課の掲載専用ページで公開する」に修正すること。
- ・申請書 13.2.2 の E について、情報公開文書で患者に通知する内容を具体的に記載すること。
- ・計画書全体について、倫理委員会による審査・承認を経て、研究機関の長の実施許可が必要なので、適切に記載すること（該当箇所 13.2.2、13.3.1、13.5.1、13.6、13.6.1、13.6.2）
- ・計画書全体について、情報の保管及び廃棄と研究機関の長への報告について、項目を立てて記載すること。
- ・計画書全体について、個人識別符号、匿名加工情報、仮名加工情報など、倫理指針や個人情報保護法で定義されている用語を確認すること。本研究では該当しないと思われるので、適切に記載すること。
- ・計画書 0.3.2 について、未成年の場合、代諾者を検討する必要があるのではないか。確認のうえ修正すること。（4.2 も同様）
- ・計画書 0.5 について、詳細は「内容」を参照する記載があるが、内容とはどこのことか。確認のうえ、修正すること。
- ・計画書 5.2 について、「下記の通り物理的・電子的防御を講じている」の下記の通りとはどのようなことなのか具体的に記載すること。
- ・計画書 5.3 について、内容を整理して記載してかどうか。検討すること。

- ・計画書 6. について、「研究計画と研究計画変更規準」になっているので「研究の方法」に修正すること。
- ・計画書 7. について、「該当なし」に修正すること。
- ・計画書 8. について、ケースカードは通常の診療で作成するものと思われるが、補足情報を追記することができるのか。追記が難しいため CRF に必要な項目を作って、そこに記載をするということではないのか。確認のうえ、報告すること。
- ・計画書 11. について、主要エンドポイントがいくつか記載しているが、通常、主要エンドポイントはひとつに絞り、その他は副次的エンドポイントに設定するかたちが一般的である。再度確認すること。
- ・計画書 11.2 について、登録期間ではなく対象期間だと思われる。確認のうえ修正すること。
- ・計画書 12. 2. 1 について、「自殺未遂者ケアに関する研究や取り組みについては～」は本研究の情報公開（オプトアウト）とは異なるので不要なため、削除すること。
- ・計画書 12. 2. 1 について、「本研究は文書又は口頭による同意取得の手続きを行うことが困難なものであり、そのため「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、研究助成課の掲載専用ページで研究に関する情報を公開し、対象者が拒否できる機会を保障（オプトアウト）する」など、ひとつの記載でまとめてはどうか。検討すること。
- ・計画書 12. 2. 2 について、担当研究者とは何かの指摘に対して、主任研究者に修正したと回答であったが、研究事務局となっているので、確認すること。
- ・計画書 12. 2. 2 について、情報公開の方法について 12. 2. 1 と重複するので、「以下の内容で情報公開文書を作成し、倫理委員会の審査・承認と、研究機関の長の実施許可を得る。」として、目次に載せるなどしてはどうか。検討すること。
- ・計画書 12. 3. 1 について、個人識別符号、匿名加工情報、仮名加工情報など、倫理指針や個人情報保護法で定義されている用語を確認すること。
- ・計画書 12. 3. 2 について、「責任者は神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎が行う」と追記されたが、個人情報管理者が該当するのではないか。確認すること。
- ・計画書 12. 5. 2 について、事前審査時に該当するとの回答であったが、本研究は研究期間が 5 年未満なので、記載内容と相違している。また、年次更新とは他機関に亘る大規模な研究などが該当するため、本研究は必要がないと思われる。確認のうえ、修正すること。
- ・計画書 13. について、該当なしと記載すること。
- ・情報公開文書 7. について、未成年を除外しないのであれば、代諾者が必要になるので確認すること。

1 0) 受付番号：MH2022-164

課 題：十二指腸上皮性腫瘍における臨床病理学的・分子病理学的検討

申請者：病理診断学講座 教授 菅井 有

研究統括責任者：病理診断学講座 教授 菅井 有

主任研究者：病理診断学講座 教授 菅井 有

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（板持委員、伊藤委員、丹野委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・計画書について、目次の 0. 3. 1、0. 3. 2 を「基準」に修正すること。

1 1) 受付番号：MH2019-104（軽微な変更を超えるため再審査）

課 題：切除不能ステージⅢ非小細胞肺癌患者における同時化学放射線療法後のデュルバルマブの長期安全性及び有効性に関する観察研究（AYAME study）

申請者：内科学講座呼吸器内科分野 教授 前門戸 任

研究統括責任者：内科学講座呼吸器内科分野 教授 前門戸 任

主任研究者：内科学講座呼吸器内科分野 教授 前門戸 任
(別紙参照)

分担研究者：(別紙参照)

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員(福島副委員長、遠藤委員、高橋(弘)委員)による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

・特に質問意見は寄せられなかった。

1 2) 受付番号：MH2022-119 (軽微な変更を超えるため再審査)

課 題：胃がん手術後のCTテクスチャー解析によるサルコペニアの評価

申請者：外科学講座 教授 佐々木 章

研究統括責任者：外科学講座 講師 馬場 誠朗

主任研究者：外科学講座 講師 馬場 誠朗

分担研究者：(別紙参照)

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員(福島副委員長、佐々木委員、板持委員)による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

・特に質問意見は寄せられなかった。

以上

承認済み研究課題の実施計画変更・追加申請（3月2日判定分） 審査結果

倫理委員会規程に基づいた迅速審査により、諏訪部医学部倫理委員会委員長の判断で下記の申請を承認した。

- 1) 受付番号： H29-74
課題名： 東日本大震災被災者における災害公営住宅の居住環境が心身の健康状態に及ぼす影響に関する調査研究
変更内容： ・研究期間の変更（2025年3月31日）
・文書等の変更（文書名：研究実施計画書）
- 2) 受付番号： HG2019-028
課題名： 臍帯血 DNA メチル化レファレンスパネルの作成
変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）
・文書等の変更（研究計画書）
- 3) 受付番号： HG2020-005
課題名： 最先端技術を駆使した本邦心不全患者における Precision Medicine プラットフォーム構築 Epidemiological Multicenter Study for Tailored Treatment in Heart Failure: ELMSTAT-HF 研究
変更内容： ・研究対象（被験者）の人数変更等
・文書等の変更
- 4) 受付番号： HG2020-008
課題名： 東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査7人家族の末梢血または臍帯血を用いた複合オミックス解析基盤構築
変更内容： ・研究期間の変更（2025年03月31日）
・文書等の変更（研究実施計画書、情報公開文書）
- 5) 受付番号： HG2020-027
課題名： 高頻度遺伝子変異を検出するデジタルPCRプライマー/プロープライブラリ OTS-155 の定量能力の検証研究：OTS-155 研究
変更内容： ・共同研究機関の追加
- 6) 受付番号： MH2019-110
課題名： 局所進行腎癌の予後と予後因子の探索（多施設共同研究）
変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）
・その他（研究者の役職変更）
- 7) 受付番号： MH2019-111
課題名： 有転移腎癌の予後と予後因子の探索（多施設共同研究）
変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）
・その他（研究者の役職変更）
- 8) 受付番号： MH2019-123
課題名： 膝腫瘍手術症例の短期・長期成績に関する網羅的解析
変更内容： ・研究期間の変更（2026年03月31日）
- 9) 受付番号： MH2020-046
課題名： 手掌の動脈弓における解剖学的再検討

変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）

1 0）受付番号： MH2020-133

課 題 名： 機械学習を用いた心電図画像のリアルタイム解析

変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）
・文書等の変更（研究計画書・情報公開文書）

1 1）受付番号： MH2020-180

課 題 名： 肩甲骨烏口突起に付着する筋・腱・靭帯の解剖学的構造と烏口突起付近に分布する神経

変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）

1 2）受付番号： MH2020-216

課 題 名： 重症先天性心疾患における胎児心エコー検査の有用性と課題の検討

変更内容： ・研究期間の変更（2025年3月31日）

1 3）受付番号： MH2021-050

課 題 名： 頸髄前面を栄養する頸部の動脈の剖出と観察

変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）

1 4）受付番号： MH2021-145

課 題 名： 東北メディカル・メガバンク計画岩手県参加者レセプトデータを用いた喘息症例の抽出に関する妥当性検証

変更内容： ・研究期間の変更（2025年03月31日）
・その他（個人情報管理者の変更）

1 5）受付番号： MH2022-082

課 題 名： 低リスク及び中間リスク前立腺がんに対する監視療法多機関共同前向き研究（PRIAS-JAPAN）

変更内容： ・文書等の変更（計画書、患者説明書）
・その他（共同研究機関・研究責任者の変更）

1 6）受付番号： MH2022-086

課 題 名： 医療文書を対象とした重要所見判定精度向上に関する検討、技術検証研究

変更内容： ・研究期間の変更（2024年03月31日）

1 7）受付番号： MH2022-088

課 題 名： 特殊亜型胃癌の臨床病理学および網羅的分子解析

変更内容： ・研究期間の変更（2024年3月31日）

1 8）受付番号： MH2022-123

課 題 名： 非小細胞肺癌の術後局所再発における化学放射線療法および化学放射線療法後デュルバルマブ維持療法の有効性および安全性を検討する多機関共同後ろ向き観察研究（NEJ056）

変更内容： ・共同研究機関の追加
・研究期間の変更（2024年12月31日）
・文書等の変更（プロトコール、情報公開文書）
・その他（研究分担医師、倫理委員会出席者の変更）

以上